

都市再生整備計画事業 事後評価シート
岡富古川地区（2期）

令和7年12月

宮崎県 延岡市

様式2-1 評価結果のまとめ

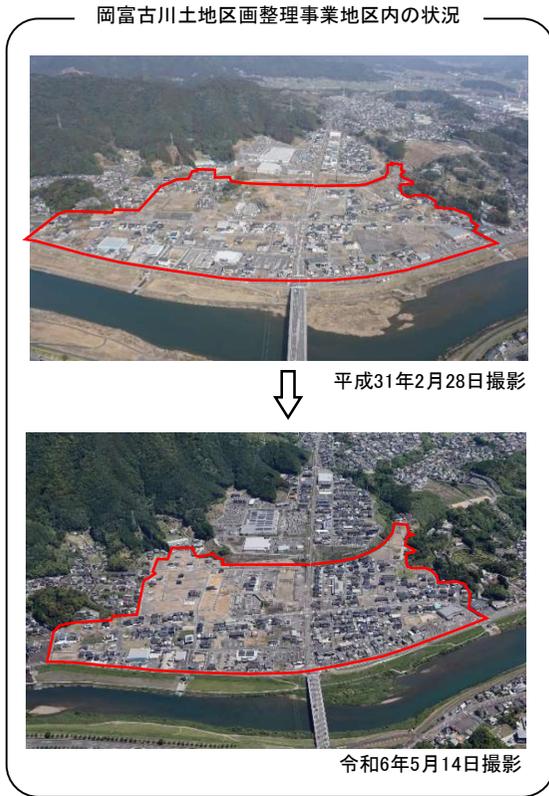
都道府県名	宮崎県	市町村名	延岡市	地区名	岡富古川地区(2期)		面積	31.1ha
交付期間	令和元年度～令和5年度	事後評価実施時期	令和7年度	交付対象事業費	993.8百万円	国費率	0.4	

1)事業の実施状況	当初計画に位置付け、実施した事業		事業名												
	基幹事業		公園(古川赤迫街区公園外3公園)、地域生活基盤施設(耐震性貯水槽)、土地区画整理事業(岡富古川地区)、高質空間形成施設(カラー舗装)												
	提案事業		地域創造支援事業(岡富古川地区)												
	当初計画から削除した事業		事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響								
	新たに追加した事業		基幹事業		-		-								
	提案事業		事業活用調査(事業効果分析調査)		業務を委託せずに調査を実施することとなったため		影響なし								
交付期間の変更		当初	令和元年度～令和5年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への変更		なし									
変更		-													
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標	1年以内の達成	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ		
				基準年度		基準年度		モニタリング	評価値	達成度	見込み				
	指標1	人口純増数	人	0	H30	60	R5	-	65	○	あり	-	保留地の整備・販売を行ったことで人口純増に繋がりに目標を達成した。	-	
	指標2	公園緑地愛護会の加入率	%	0	H30	50	R5	-	0	×	あり	-	地元区長等に愛護会への加入を呼びかけたが加入には至らなかった。しかし、住民の中には自主的に公園の清掃・草刈りを行っている方がおり、市としてそういった方の支援をしつつ、引き続き愛護会加入への呼びかけ・啓発を行っていきたい。	R8.3	
指標3	浸水予想家屋の減少	戸	45	H30	0	R5	-	0	○	あり	-	岡富古川土地区画整理事業地区内の道路・宅地の嵩上げ及び排水路の整備が完了したことにより目標を達成した。	-		
なし		-													
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標	1年以内の達成	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ		
				基準年度		基準年度		モニタリング	評価値	達成度	見込み				
	その他の数値指標1	区としての公園利用状況	件/年	-	-	/		-	4(R6実績)	/	/	-	岡富第1、第2街区公園においては夏祭りや、夏休み期間中のラジオ体操のほか、地区の避難訓練や子供会での活動で利用されている。	-	
その他の数値指標	-	-	-	-	/		-	-	/	/	-	-	-		
4)定性的な効果発現状況	岡富古川土地区画整理事業による地区内の基盤整備を進め、狭隘道路が解消されたことにより地区内全ての道路に緊急車両の進入が可能となった。また、整備を行った公園では日常的に親子連れによる交流が行われ、時折り地域の行事が催される等、地域コミュニティの形成に寄与し、良好な居住環境を形成している。														
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング		-		-		-		都市再生整備計画に記載し、実施できた		-				
	官民連携による取組		-		-		-		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		-				
	-		-		-		-		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-				
持続的なまちづくり体制の構築		【道路・公園の愛護活動】 道路愛護活動として、地元企業による道路の清掃および植栽の手入れを実施している。また、公園の愛護活動として、地域住民による公園の清掃・草刈りを実施している。		-		-		-		都市再生整備計画に記載し、実施できた		-			
-		-		-		-		-		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		●			
-		-		-		-		-		-		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		「道路・公園の愛護活動」の啓発・支援を継続して行う。また、地域住民と市の連携により実施する「協働・共汗(道・公園)づくり事業」を活用し、持続可能なまちづくりを推進する。	

様式2-2 地区の概要

岡富古川地区(宮崎県延岡市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	従前値	目標値	目標値	評価値	評価値
誰もが安心・快適に住み続けられる環境に優しいまちを整備し、人口の定着を図る。 目標1：安心・安全な居住環境と良好な社会基盤の形成 目標2：潤いと活気に満ちた交流の場の形成 目標3：持続可能な市民協働のまちづくりの推進	人口純増数	人	0	H30	60	R5	65	R7
	公園緑地愛護会の加入率	%	0	H30	50	R5	0	R7
	浸水予想家屋の減少	戸	45	H30	0	R5	0	R7



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備を行ったことで、地区内に存在していた狭隘道路が解消され、災害時の避難路の確保および緊急車両の通行が可能となった。 ・通学路となる幹線道路には歩道(カラー舗装)を設置し、良好な歩行者空間を形成した。 ・西環状線を形成する都市計画道路 富美山通線と岡富松山通線の整備により、地区内から高速交通網へのアクセスが向上した。 ・事業前は常襲的な浸水区域であったが、道路・宅地の高上げや排水路を整備したことにより浸水区域が解消され、内水被害の軽減が図られた。 ・地区内に1箇所しかなかった公園が本事業により4箇所となり、地域住民が集い・遊び・くつろげる空間を創出した。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区住民のコミュニティが持続的に確保できるよう、道路・公園の愛護活動等による地域活動を通して、市民協働のまちづくりを支援する。